

党派を超えて国家的課題を追求する

## 公益財団法人協和協会 時代を刷新する会

両団体会長代行 岸 信 夫  
両団体理事長 半田 晴 久  
科学技術部会長 中島 稔  
両団体専務理事 清原 淳 平

### 環境技術委員会のお知らせ (第368回)

日時 令和2年7月27日(月) 午後1時半～4時  
場所 衆議院第一議員会館 地下1階 第2会議室

千代田区永田町2-2-1

◆国会議事堂前駅(丸の内線・千代田線)①番出口より2分、永田町駅(有楽町線・半蔵門線)①番出口より下車5分。当日、午後1時より、議員会館玄関にて、通行証を差し上げます。その時刻前に到着された方は、恐縮ですが、受付協のロビーにてお待ち下さい。会議開始後にお越しの方は、受付に「第2会議室に行きたい」旨お伝え下されば、お迎えに参ります。

- 議 題
- 1、「環境問題について、昨今、想うこと」  
挨拶 中島稔科学技術部会長
  - 2、わが国近年の地球温暖化対策の解説と今後のあり方！  
解説 南川秀樹元環境事務次官
  - 3、『環境技術関連ニュース NO.190』  
解説 中島稔科学技術部会長

報 告 去る6月18日開催の第367回環境技術委員会は、坂本忠彦環境技術委員長が議長を務め行われました。まず、坂本委員長より「環境問題について、昨今、想うこと」と題して開会挨拶がありました。新型コロナウイルスの感染拡大により、4カ月ぶりの開催となるが、皆様お変わりない様子で、安心した。さて、猛暑や大雨には温暖化の影響があるのか、それとも気候のゆらぎによるものなのか、気になるところである。今回の御講話で、疑問が明らかになると期待したい。

次に、清原淳平専務理事より、丸山茂徳東京工業大学特命教授の経歴紹介がありました。続いて、丸山特命教授より、「寒冷化に向かう地

球と日本の進路」について解説がありました。東京の気温が地球平均より高いのは、地表がアスファルトで覆われ、高層建築物が増加し、地表の熱が逃げなくなっているからだ。気温の上昇に影響を与えているのは、CO<sub>2</sub>より水蒸気、すなわち雲である。CO<sub>2</sub>の空気中濃度が上がれば、穀物の生産が活発になるということは園芸学の見地からすれば常識である。CO<sub>2</sub>と温暖化には何ら関係がないということは明らかだ。また、異常気象は偏西風の蛇行の影響も大きい。温暖化と寒冷化は、海水面の変動によって割り出すことが出来る。縄文時代は5m、中世には2mの上下動があった。それに比べると、最近100年間の海水準上昇は20cmに過ぎない。むしろ、異常気象は寒冷化の兆候でもあるため、寒冷化が危惧される。寒冷化すれば、食糧の減産につながる。過去の歴史を振り返れば、寒冷化への移行期だった4～5世紀の春秋戦国時代、中世の大航海時代は、食糧難が相次ぎ、ペストなどの疫病が流行し、戦乱が絶えなかった時代である。リーマンショック、コロナショックで経済が低迷し、感染症が流行し、アフリカではバッタが異常発生するなど、現在と共通する点が多い。これからの世界は大きく変動していくのではないか。

次に、中島稔科学技術部会長より、『環境技術関連ニュース No.188、189』の解説がありました。今回は、○50年後には、陸上の気温が7.5℃上昇し、地球表面の20%は人が住めなくなり、35億人が移住を余儀なくされるとの予測。○大気が汚染されている地域は、新型コロナウイルスの感染爆発が起きやすく、致死率も高いとの研究結果。○海洋プラの実態調査。京大は100マイクロメートル以下のマイクロプラを計測。東大は海中でのプラの動きを計測。愛媛大は生物に与える影響を調査。○微生物燃料電池の仕組みでCO<sub>2</sub>をメタン変換。○中国のロックダウンで九州の大気が改善。PM2.5などの量が大幅に減少。○苫小牧でのCO<sub>2</sub>地中封入実証実験の報告。○COP26は来年11月に延期、などの解説があり、一同大いに勉強になりました。

★レクチュアにつき、当日会費千円にご協力をお願い申し上げます。  
次回、7月27日(月)の環境技術委員会に

出・欠 (いずれかに○印)

御芳名 \_\_\_\_\_

貴方様のFAX \_\_\_\_\_

テロ対策への警備からの要請上、会員に限ります。  
非会員で参加希望者は、2日前までに履歴書をご提出下さい。  
(その際の当日会費は二千円となります。)

事務局宛FAX 03-3507-8587

公益財団法人協和協会 03-3581-1192 時代を刷新する会 03-3272-4320

ホームページ <http://www.kyowakyokai.or.jp> Eメール [shigeta@jidaisassin.jp](mailto:shigeta@jidaisassin.jp)